

生活改善で 善意銀行を 大きく!!



様々な福祉活動の場面で、善意銀行の預託金が活用されています。



きれいに補修された東鹿沢交差点の時計台

善意銀行はボランティア センターの出発点

ボランティアセンターの出発点といえるのが「善意銀行」です。労力や技術、金品などの住民のみなさまの「善意」を、支援を必要とする人や団体に結びつけるために始めました。

社協では、お寄せいただく「善意の心」を「地域福祉の推進」へとつなげ、だれもが

安心して暮らせる住みよいまちづくりをめざして、諸活動に取り組んでいます。

社協が行っている福祉活動は、住民のみなさまやボランティア活動に取り組んでいた方々のご理解、ご協力があつてこそ成り立つ事業がほとんどです。現在、善意銀行の預託金は、その全額を栗市社協の地域福祉活動の財源として活用させていただ

ています。

生活改善に一役買う 善意銀行

ご家庭で、香典返しやお見舞返しの品を贈ることに代えて、善意銀行へ預託をお願いします。それが地域の生活改善の推進につながると考えます。

生活様式が多様化する中で、無駄を省き、より効果的で有意義な「お付き合ひ」をしていくことが求められています。

社協では、「葬儀」「法要」「お見舞い」などのあり方を見直すことなどについて、今年度、地域の各機関や関係者のみなさまへお願いをする予定です。

そして、これらの経費を節約し、出来るだけ多くの市民のみなさまの福祉（地域福祉）充実へつなげるような財源を捻出するために善意銀行への預託を呼びかけていきたいと考えています

この広報紙の「やさしさあ